



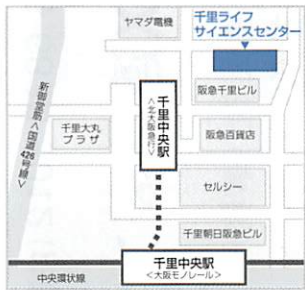
STROKE ACUTE MANAGEMENT WITH URGENT RISK-FACTOR ASSESSMENT AND IMPROVEMENT

SAMURAI 公開シンポジウム

厚生労働科学研究「急性期脳卒中への内科複合治療の確立に関する研究」

急性期脳梗塞 治療を考える

SAMURAI 研究総括



※出席者には日本脳卒中学会専門医クレジット3単位が認定されます
また、大阪府医師会生涯研修システム3.5単位を申請中です

平成26年 **1月18日** (土)

13時～16時30分 要事前申込み・無料

千里ライフサイエンスセンター5階 サイエンスホール
(大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号)

※お申込みはホームページ (samurai.stroke-ncvc.jp)、または裏面から

主催：厚生労働科学研究 SAMURAI 研究班 (研究代表者 豊田一則 国立循環器病研究センター)

SAMURAIは「Stroke Acute Management with Urgent Risk-factor Assessment and Improvement」の略称です



閉会の挨拶 峰松 一夫 国立循環器病研究センター

第1部「急性期脳梗塞への抗凝固療法を考える」 ：SAMURAI-NVAF 研究総括

座長 長谷川 泰弘 聖マリアンナ医科大学
藤堂 謙一 神戸市立医療センター中央市民病院

◆「心原性脳塞栓症と抗凝固療法：最新の話題」

木村 和美 川崎医科大学

◆「SAMURAI-NVAF 研究結果報告」研究班メンバー

第2部「急性期脳出血への降圧治療を考える」 ：SAMURAI-ICH 研究総括

座長 塩川 芳昭 杏林大学
上山 憲司 中村記念病院

◆「高血圧治療：最新の話題」

苅尾 七臣 自治医科大学

◆「SAMURAI-ICH 研究結果報告」研究班メンバー

第3部「急性期脳梗塞への血栓溶解療法を考える」 ：SAMURAI rt-PA 登録研究総括

座長 奥田 聡 国立病院機構名古屋医療センター
古井 英介 広南会広南病院

◆「脳梗塞超急性期治療の連鎖：最新の話題」

岡田 靖 国立病院機構九州医療センター

◆「SAMURAI rt-PA 登録研究結果報告」研究班メンバー

閉会の挨拶 中川原 譲二 国立循環器病研究センター

<FAX連絡表>

公開シンポジウム「急性期脳梗塞治療を考える」事務局
国立循環器病研究センター脳血管内科 金井 宛
E-mail: kanai@ncvc.go.jp

※下記必要事項 1) ~ 4) を、メールか上記の FAX 番号宛に送信して下さい

<申込用紙> ※1枚で最大4名様までのお申し込みとさせていただきます

1) 参加人数 _____ 名 2) 施設名 _____

(フリガナ)

3) お名前 _____

4) 代表者ご連絡先 (お申込の確認や万が一の中止時などのご連絡先として、どれか1つをご記入ください)

電話番号: _____ FAX番号: _____

E-mailアドレス: _____

※定員になり次第締め切りとし、参加不可能な場合のみご連絡差し上げます

※ご記入頂きました個人情報は、公開シンポジウム以外の目的では使用いたしません

※お電話でのお問い合わせは平日10時から17時までとさせていただきます

<会場>

千里ライフサイエンスセンター5階
サイエンスホール
大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号
Tel:06-6873-2010

<最寄り駅のご案内>

● 地下鉄 (北大阪急行電鉄)
御堂筋線 千里中央行 終点
「千里中央」駅下車 (北出口すぐ)

